

➤ LIXILグループの環境活動

製品・サービスを通じた住まいや暮らしの脱炭素化

川上 敏弘

株式会社 LIXIL

品質・EHS本部 EHS推進部

2019年1月28日

LIXILグループについて

▶ 多岐にわたる建材・設備機器を、世界各国で製造・販売

売上高 1兆6648億円

従業員 約 61,140人
(海外含む)

営業拠点国 150か国以上

※ 2018年3月期時点



▶ 水回り分野のグローバルシェア No. 1

▶ 窓サッシの国内シェア No. 1

INAX



American Standard

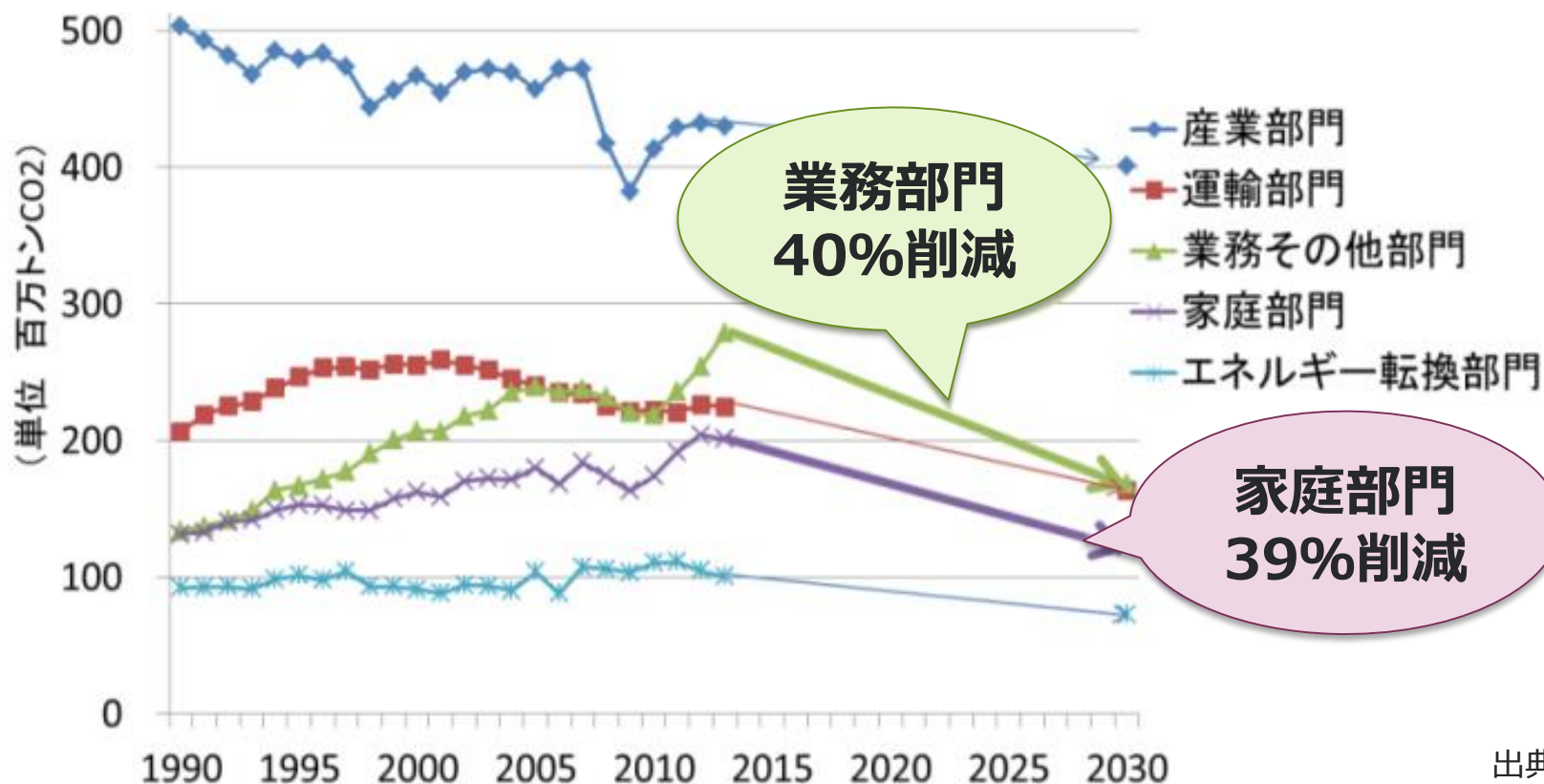


TOSTEM



日本の温室効果ガス排出削減目標とLIXILとの関係

- 日本の目標：2030年度に2013年比で温室効果ガスを26%削減
- さらに、パリ協定長期成長戦略懇談会にて長期戦略のあり方が検討されている



LIXILは事業活動を通じて、住宅・建築物からのCO2排出削減をめざし、「地球環境」と「LIXILのビジネス」両方の持続性を高めていく

LIXIL 環境ビジョン2030

技術革新による低炭素・節水といった「**製品・サービスによる環境貢献**」が、
原材料調達から製造、製品の使用と廃棄までの「**事業活動による環境負荷**」を超える
「**環境負荷ネットゼロ（±ゼロ）**」を実現する





事業活動における環境負荷低減取り組み

太陽光発電施設の運営

- 日本国内で7拠点のメガソーラー発電所を運営



LIXIL知多SOLAR POWER
(国内7拠点 合計32,400MWh/年発電)

- タイの新工場では屋根にソーラーパネルを設置



GROHEのクレン工場 (タイ)

省エネルギーシステムの導入

- 製造工程における廃熱を給湯・冷暖房の熱源として回収し再利用



GROHEのルール工場 (ドイツ)

水循環システムの導入

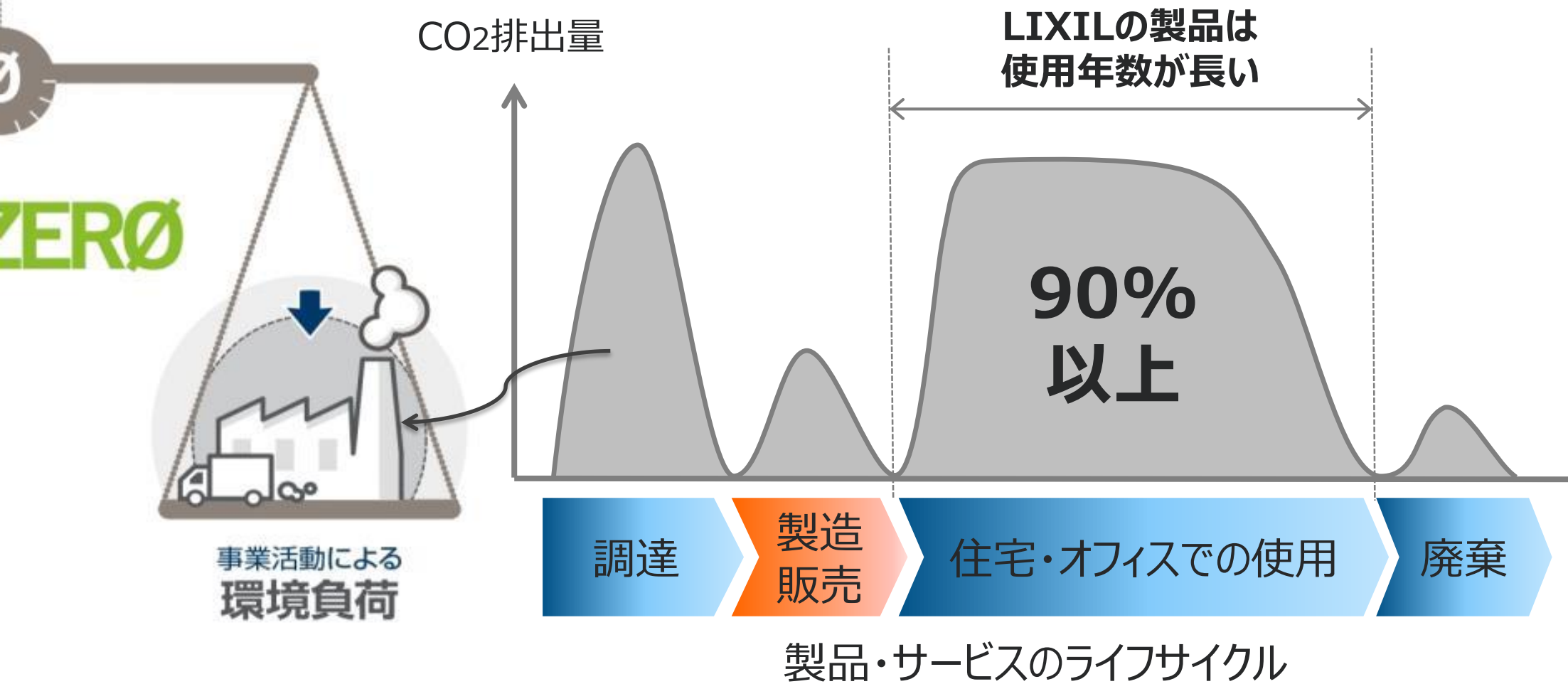
- 製造工程における廃水処理し、製造工程やトイレの洗浄水として再利用



蘇州潔具工場 (中国)

生産工程における省/創エネ、水使用効率の改善などで環境負荷削減

製品・サービスのライフサイクル全体の環境負荷を低減

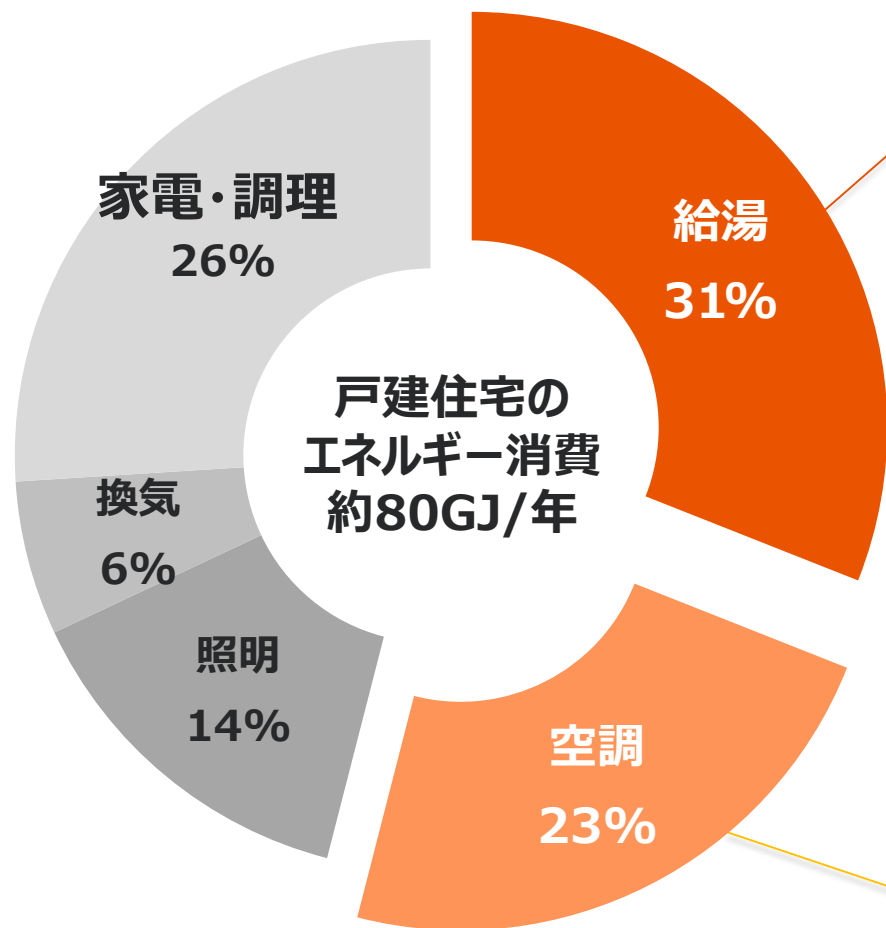


製造・販売（スコープ1,2）に加えて、“製品使用（スコープ3）”の削減に注力

住まいのCO2削減に貢献する製品



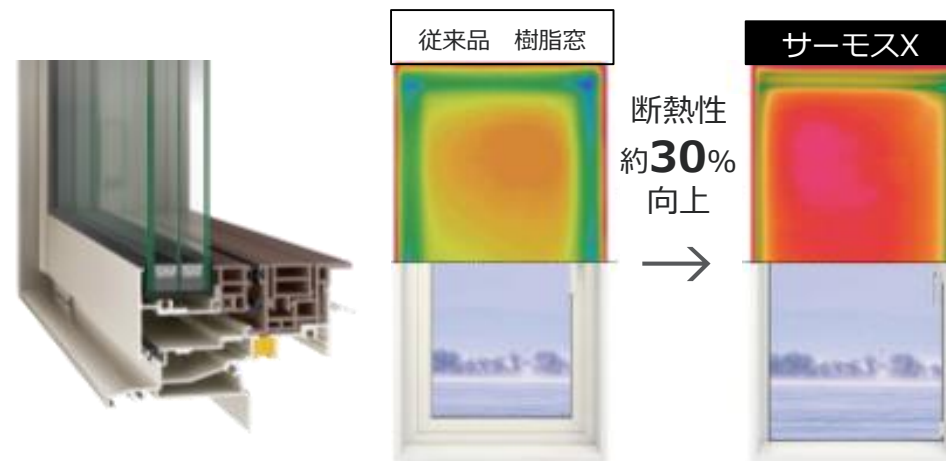
- 住宅の使用エネルギーの内訳は、「給湯」が31%、「空調」が23%



ハンズフリー水栓（キッチン用水栓金具）



サーモスX（高性能ハイブリッド窓）



住宅・建築物の省エネ基準における基準一次エネルギー消費量の内訳 (東京4人世帯、床面積120m²の戸建て住宅の場合)

➤ LIXILグループのコ・イノベーションによる気候変動対策

海外ブランド製品とのコ・イノベーション <日本の技術の海外展開>

- ▶ 日本と海外グループ企業のテクノロジーを融合、最新のエコ・トイレを開発
- ▶ 日本発の新素材「アクアセラミック」やシャワートイレの技術を、GROHEの最新トイレ「センシア アリーナ」に移植



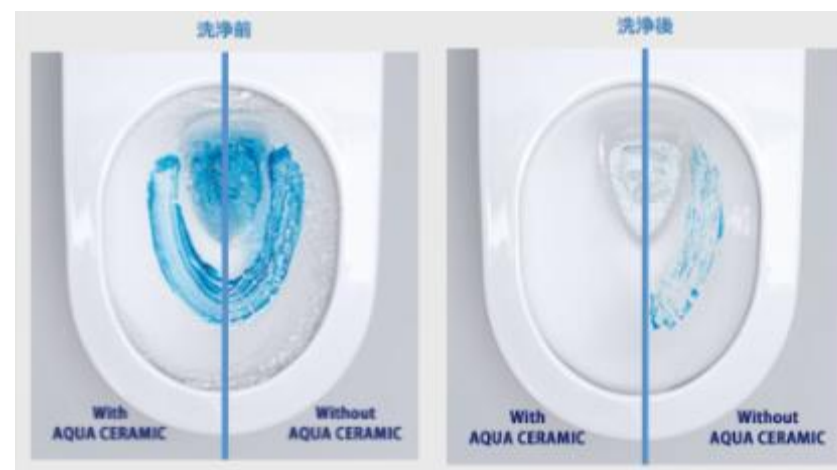
アクアセラミック



GROHE センシア アリーナ

アクアセラミックについて

- ▶ 新品の白さや輝きが100年続く新素材
- ▶ この技術により、水を流すだけで汚れが簡単に落ちるため、掃除に使用する水を削減



アクアセラミック搭載製品と未搭載製品の比較

海外生産拠点とのコ・イノベーション <クレン工場(タイ)>

> 環境負荷削減施策：

- ・ 太陽光発電
(発電量：32,400 MWh/年、CO2排出削減量：700 t/年)
- ・ 自然光活用
- ・ LED照明
- ・ 屋根の遮熱・断熱（空調不使用）
- ・ 高効率水冷チラー導入

> グリーンビルディング認証：DGNB*シルバー認証取得

*ドイツサステナブル建築協会



太陽光発電



自然光活用

- ✓ グループ初の亜鉛ダイカスト素材の製造ライン
 - ✓ グリーン工場
- ⇒ 日本リージョンが学ぶべきポイントは多い

【工場概要】

竣工：2017年11月

工場面積：12,000㎡

主要工程：亜鉛ダイカストによる水栓金具製造

LIXIL

Link to Good Living